

平成22年11月1日
北海道防衛局

米軍再編に係る嘉手納飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）
に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

- 期 間：平成22年11月8日（月）～19日（金）
（但し、土曜日及び日曜日は訓練を行わない。）
- 参加部隊：〔米軍〕
第18航空団（嘉手納）
〔航空自衛隊〕
第2航空団（千歳）、第3航空団（三沢）、北部航空警戒管制団
- 使用基地：千歳基地
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参加規模：タイプII訓練
〔米軍〕
F-15×12機程度、人員約190名（嘉手納）
※人員、器材等輸送のため輸送機が飛来予定
〔航空自衛隊〕
F-15×8機程度、F-2×6機程度

以上

北海道防衛局訓練移転現地連絡本部

住民対応
【苫小牧市連絡先】
総合政策部 空港政策課
(直通) 32-6083
6085

現地連絡本部長
(北海道防衛局次長)

現地連絡本部長代理
(企画部次長)

現地連絡副本部長
(地方調整課長)
(千歳防衛事務所長)

総括班

企画・統制・連絡調整

騒音対策班

騒音測定

業務班

米軍の物品・役務調達
事件・事故等対応

広報班

広報・報道等対応

住民対応
0123-23-3300

平成22年10月18日開催の
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する
連絡協議会での要請事項

◆北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

- 1 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。
(回答) 協定書等の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議や確認経過を踏まえて実施したい。
- 2 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。
(回答) 米軍機は、航空自衛隊と同様の方法で行う。
- 3 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。
(回答) 米軍人の規律の維持については、防衛省として平素から米軍に対して隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルからの申し入れを行っている。これまで同様、当局からも米軍に申し入れを行う。
- 4 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。
(回答) これまで同様実施し、結果も速やかに公表したい。
- 5 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。
(回答) 訓練に参加する戦闘機は、平素より定期整備、飛行前飛行後点検等を適正に実施し、安全に万全を期していると承知している。

6 説明会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

(回答) 可能な限り対応したい。

◆苦小牧市の個別要請

1 これまでの協議経過を踏まえ、協定書及び協議・確認書の遵守をしていただきたい。

(回答) 協定書等の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議や確認経過を踏まえて実施したい。

2 現地説明会及び米軍ブリーフィングを開催していただきたい。

(回答) 現地説明会は、本日の要望とこれまでの実績を踏まえて実施したい。ブリーフィングは、昨年4月も実施している。今回の要望も米軍側に伝えたい。

3 米軍人の外出時等の対応及び訓練に関する情報提供を速やかに行っていただきたい。

(回答) 北海道防衛局の対応は、必要に応じてトラブルのないよう努めたい。

4 戦闘機の事故が頻発しているため、更なる事故防止に努めていただくとともに、事故原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。

(回答) 可能な限り対応したい。

5 訓練終了後の「検証」は必ず行っていただきたい。

(回答) これまでの実績を踏まえて適切に対応したい。

平成22年11月1日開催の
米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する
連絡協議会での要請及び質問事項

◆北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

10月18日の通知の際にも、千歳市・苫小牧市及び道で構成する「連絡会議」として、協定の遵守など6項目について要請をしてきたところであり、貴局からも「これまでの協議や確認経過を踏まえて実施したい」との回答をいただいております。

重ねてのお願いとなりますが、先の要請事項について、再度お願いをするとともに、住民の不安や懸念を解消するためには、訓練に関する様々な情報が可能な限り提供される必要があると考えておりますので、現地説明会の実施などについて、よろしくお願いたします。

特に、今回は千歳基地では初めてとなる、大規模なタイプⅡ訓練ということもあり、特に万全の対応をお願いいたします。

◆苫小牧市の個別要請

10月18日開催の本連絡協議会の際におきまして、北海道・千歳市・苫小牧市で構成する連絡会議として、また苫小牧市といたしましても協定等の遵守のほか、訓練の安全管理及び米軍人の規律の維持について要請したところではありますが、市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう、重ねてお願いいたします。

◆苦小牧市の質問事項

- 1 10月18日開催の本連絡協議会において、現地説明会及び米軍によるブリーフィングの開催について質問させていただき、「説明会については、今回の要望とこれまでの実績を踏まえて検討したい。」また、米軍によるブリーフィングについては、「今回の要望も米軍側に伝えたい。」との回答をいただいておりますが、どのような対応をとられるのか。

開催されるとしたならば、前回と同様に住民代表も参加可能と解してよろしいでしょうか。

(回答) 現地説明会は、初日に行う予定。

ブリーフィングもその後実施することは可能である。

前回と同様に住民代表も参加可能である。

- 2 今回、米軍の参加人員が約190名とのことですが、参加人員全てが基地内での宿泊と理解して良いか。

基地外の宿泊があれば宿泊先・人数、また、宿泊者に対する北海道防衛局の対応をお知らせいただきたい。

(回答) 宿泊については、一部基地外に宿泊する予定。

基地外の宿泊先は公表できない。

人数は十数名程度。

宿泊者に対する対応は万全を期して行いたい。

- 3 今回はタイプⅡの訓練ということで、土日を含んだ日程となり、米兵の外出・外泊が予想されますが、外出・外泊の対応についてお知らせいただきたい。

(回答) 外出・外泊は予想されますが、対応については、北海道防衛局として、案内・通訳などのサポートを行う予定である。

- 4 今回の訓練に、三沢基地の航空自衛隊も参加するとのことですが、このような訓練形態は訓練の拡大に当たらないのか。

当たらないのであれば、どこまでがロードマップで言っている範囲なのかの解釈も含めて説明いただきたい。

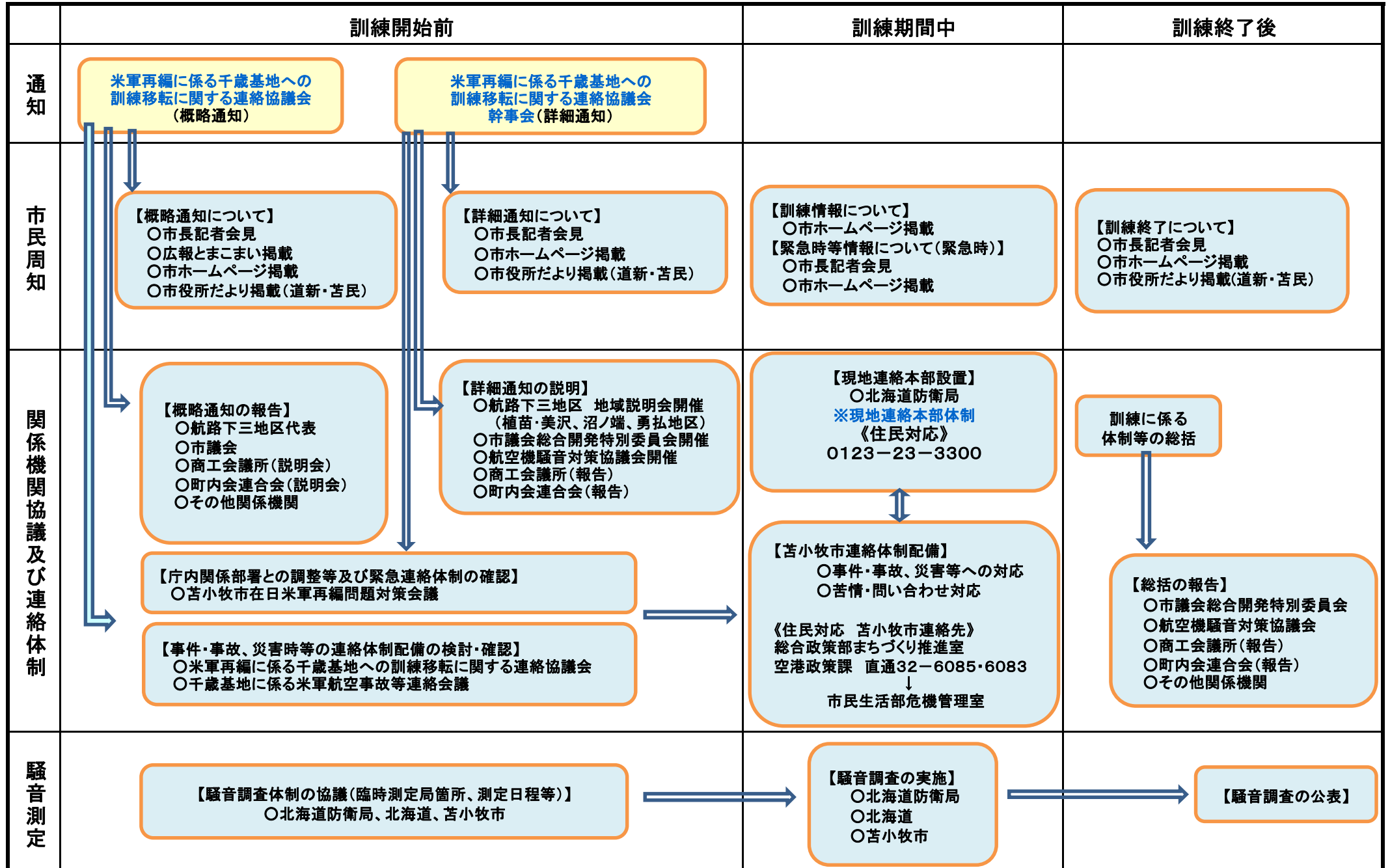
(回答) 訓練の拡大には当たらない。

沖縄の負担軽減のためにあるロードマップから、逸脱しているとは思わない。

- 5 今回の訓練について、今までの訓練の対応と何か違いはあるか。

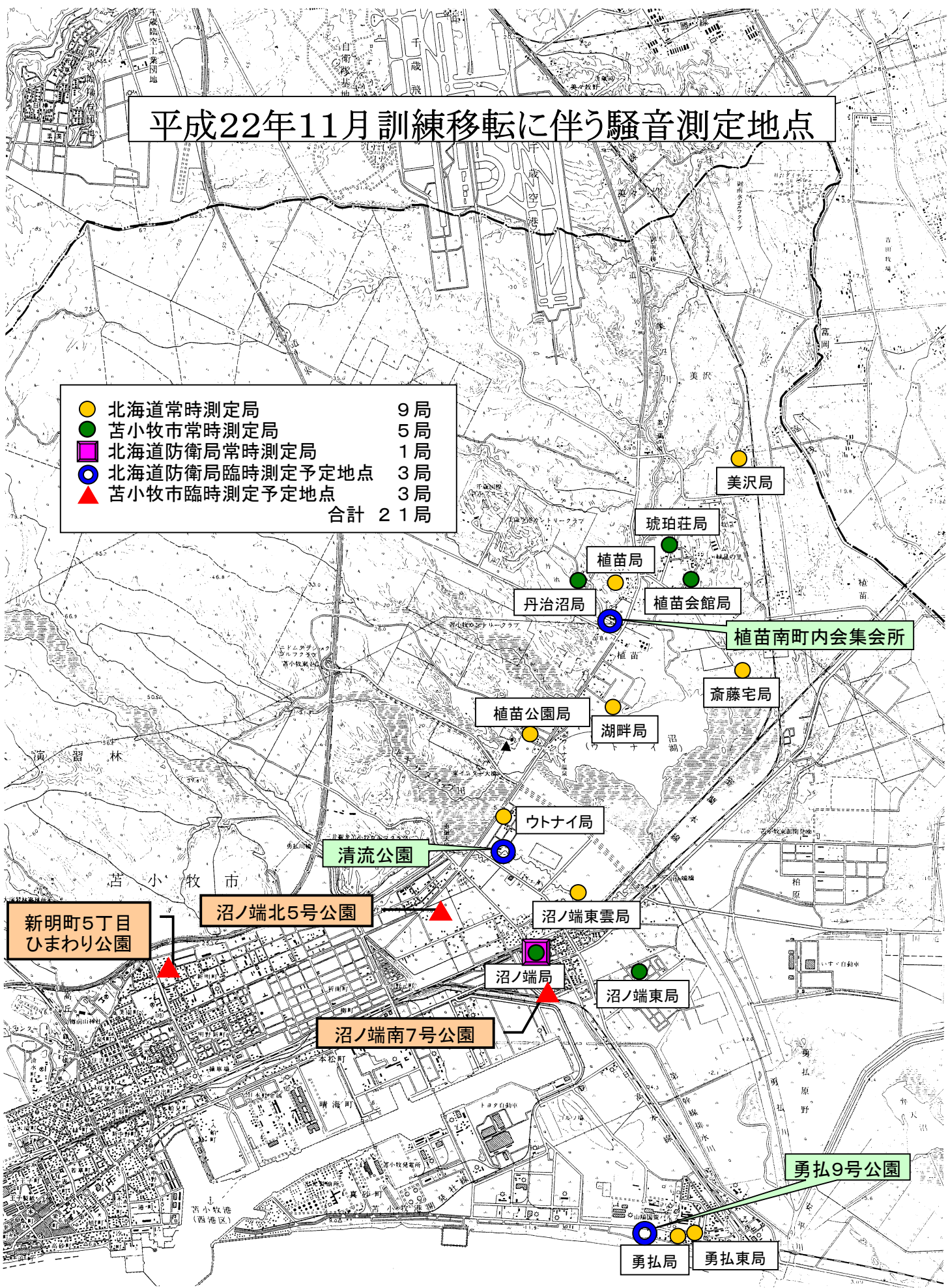
(回答) 今までの体制と変わりありません。万全の体制で臨みたい。

在日米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について



平成22年11月訓練移転に伴う騒音測定地点

- | | |
|------------------|----|
| ● 北海道常時測定局 | 9局 |
| ● 苫小牧市常時測定局 | 5局 |
| ■ 北海道防衛局常時測定局 | 1局 |
| ● 北海道防衛局臨時測定予定地点 | 3局 |
| ▲ 苫小牧市臨時測定予定地点 | 3局 |
| 合計 21局 | |



◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
18	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度				H19.1.11に通知、3月を目途とし回数不明記はないが1回と思われる		
	築城	H19.3.5(月)～8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議(道・苫小牧・千歳)		
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣		
19	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 2回程度				H19.1.31に通知		
	小松	H19.5.16(水)～23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。	
	築城	H19.6.18(月)～22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無		
	三沢	H19.7.16(月)～21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない	
	新田原	H19.9.3(月)～5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣		
	百里	H19.10.15(月)～19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣		
	小松	H19.11.5(月)～16(金)	F15×12機 約180人	II	嘉手納	無	F15事故調査のため中止	
	百里	H20.1.15(火)～18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無		
	新田原	H20.2.12(火)～15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無		
	千歳	H20.2.25(月)～28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 II:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣			
20	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 併せて10回程度 タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 併せて10回程度				H20.6.20に通知		
	三沢	H20.7.23(水)～30(水)	F15×6機 約80人	II	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。	
	新田原	H20.9.2(火)～4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無		
	小松	H20.12.1(月)～5(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	無		
	千歳	H20.12.8(月)～12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣		
	新田原	H21.2.23(月)～27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 II:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣			
21	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度				H21.1.28に通知		
	千歳	H21.4.20(月)～23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣		
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	II	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。	
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。	
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	II	岩国 三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。	
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	II	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。	
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	II	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加	
	築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:7回		I:3回 II:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣			
22	計画	タイプI (1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度 タイプII (1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 1回程度				H22.1.29に通知		
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA-18×10機 約180人	II	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。	
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA-18×10機 約160人	II	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加	
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約190人	II	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加	
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:3回		I:0回 II:3回	三沢:0回 岩国:2回 嘉手納:1回			